

## JA東びわこの自己改革取り組み例

- 省力タイプの肥料を本格的に採用し、生産コストの低減を実現  
平成30年産省力肥料「これいいね」  
約30%コスト減(自己改革集中実践期間前後比)<sup>※1</sup>
- 1支店1協同活動や女性部活動を活発化し、地域に根差した活動の強化を実施
- JAバンクの定める基準を大きく上回る自己資本比率の堅持や各経営指標の安定と維持強化



◎上記の他にも様々な取り組みを行っております

なるほど！農業はもちろん、食や地域のくらしを含めて豊かな地域社会を実現しようと考えているのね。



このほかにも、直売所の活性化や機能を強化することで、出荷者の所得向上や地域住民の利用率増加を進め、地域農業の活性化を図るなど、様々な取り組みを全役職員が一丸となって進めています。



## JA東びわこでは現在、組合員訪問の取り組みを行っています

当JAでは、現在取り組んでいる自己改革に対する組合員の皆さまの評価をお伺いしたく、「JAの自己改革に関する組合員アンケート」を平成31年1月から2月中旬にかけて実施しています。<sup>※2</sup>

自己改革の進展状況を踏まえて「JA事業の分割」や「准組合員のJA事業の利用規制」などが今後、議論されると予想されます。

組合員の皆さまからいただいた評価が今後、JAの在り方の検討材料として非常に重要となります。

つきましては、当アンケートで組合員の方々からいただいたご意見は真摯に受け止め、更なる自己改革の実践に向かって取り組みを加速させていく所存です。アンケート調査への、組合員の皆さまのご協力をお願いします。



※1 第21回通常総代会資料「JA東びわこの自己改革報告書」より抜粋

※2 任意で抽出した組合員世帯に基づき訪問活動を行っております。場合によってはアンケート書面のみがお手元に届くこともございます。ご了承ください。



# JA東びわこ 自己改革実践中!

JA東びわこでは自己改革を進めているそうね。自己改革ってどういうものなの？詳しく教えてもらえるかしら？



JA東びわこが、地域農業や地域社会にさらに必要とされる組織になるために取り組んでいるのが「自己改革」です。

当JAは、農業を「食」や「地域」を含めて幅広く捉えています。営農経済事業や、信用事業、共済事業、生活購買事業、福祉事業など総合事業を通じて、組合員・地域住民が一体となった豊かな地域社会を実現するために「自己改革」を進めています。



## ポイント

JA東びわこでは、第7次中期経営計画を「自己改革工程表」と位置付けて、オール東びわこの体制で自己改革の実現に向け取り組みを加速しています。私たちが目指す「自己改革」とは協同の理念のもと、現在の事業や取り組みの「総点検」を行った上で、改めて見直しを行い、「農家組合員皆さまの所得増大と農業生産拡大」「地域の活性化とくらしの支援」に全力を尽くすものです。また、改革実現には組織として安定した経営を行うために「JA経営の健全性の向上」への取り組みも欠かすことができません。

この自己改革を組合員・地域の皆さまへ発信することにより、「共通の目標」として「自己改革」の実現を着実に図っています。

## JA東びわこが取り組む自己改革

農家組合員の  
所得増大と  
農業生産拡大

地域の活性化と  
くらしの支援

JA経営基盤の  
健全性向上

## 目に見える自己改革の実践